

ICT 教育活用 News

Vol.7 2016 年 5 月発行

iPad/BeeDance/OliveClass

事例紹介

担当者：岡部 祐介 先生（経済学部）

科 目：健康スポーツ（バスケットボール、バドミントン）

1. iPad を授業でお使いになられたきっかけを教えてください。

近年 ICT を活用した授業実践が注目され、取り組みがなされているなかで、小・中・高の各学校の体育授業でも積極的に導入する傾向がみられます。このような対外的な視点から、大学体育・スポーツ教育においても ICT 活用を積極的に導入して授業が展開できないかと考えたことがきっかけのひとつです。

もうひとつのきっかけは、学内の状況に目を向けたとき、学生の実態を把握しながら授業をより魅力的なものにし、大学体育・スポーツ教育で最低限身につけてほしい（ミニマムな）学力を保障するには、現状の授業に何か工夫が必要であると感じたことです。

本学の体育授業である「健康スポーツ」では、「生涯スポーツ」の時代を生きるうえで、運動・スポーツに親しむ資質や能力を身につけ、主体的な実践に活かしていくことが求められることから、健康の保持・増進のために必要な基礎知識を学び、生涯スポーツ実践のための基礎の習得、各スポーツ種目の基本的技術の習得をめざしています。学生の実態をみると、体を動かすことが好きな学生は多く見受けられますが、健康や運動技術に関する基本的な知識や、自己の運動経験を振り返ることがやや不足しているように感じました。そこで、ICT を活用して、学生が興味をもって取り組むことができ、かつ必要な知識や振り返りの経験を得ることができるよう、授業実践を工夫しようと考えました。さまざまな ICT 機器が考えられましたが、iPad が使用できることを知り、授業環境も考慮して、試験的に導入しようと考えました。



2. どのように活用をされましたか。

「健康スポーツ」担当授業のなかで、学生自身が授業をふり返る、リフレクションを目的として、ゲーム内容や個々人の動作（フォーム）を確認する際に活用しています。具体的には、担当しているバスケットボールでは、ゲーム場面を動画で撮影し、グループ単位で授業時間内に確認してもらい、グループメンバーで話し合いや作戦・戦術の修正をしてもらいます。また、同じく担当しているバドミントンでは、シングルスゲームを動画で撮影し、自分のプレイ内容・動作（フォーム）を確認してもらい、あらかじめ配布した評価基準・チェックシートをもとに修正を促します。ダブルスでは、シングルスと同様にゲーム場面を撮影し、ペアとのコンビネーションや動作を確認し、グループ（ペア）ごとに話し合いや作戦の修正をもらいます。また、学期末のレポート課題においてもゲームおよびフォームの分析をもらうために、学習支援システムの OliveClass にデータをアップロードして、授業時間外でも確認ができるようにしています。授業中にグループ学習で iPad を使用することで、人間関係を育み、仲間と協力して活動するためのコミュニケーション能力を身につける機会にもなると考えています。



その他の活用方法としては、動作分析用 iPad アプリ「CMV (Coach My Video)」を利用し、撮った動画をスローモーションやストップさせるなどし、口頭では指導が難しい体の動きを学生に説明するのにも役立てました。また iPad を使えばインターネットにも簡単に接続できるので、インターネット上にあるお手本の動作 (フォーム) を学生に見せることもできました。

3. iPad を使う上で、気をつけている点は何ですか。

ポータブルで体育館やグラウンドでも使いやすいなど、利点も多い iPad の活用ですが、気をつけなくてはならない点もあります。特に学生が写っている動画データの管理や保存には注意をしています。また、撮った動画を OliveClass にアップロードするということをしてはいますが、中には、自分が写った動画を他の人に見られたくないという学生もいたため、そういった学生には特に配慮が必要でした。

4. 学生からの反応はいかがですか。学生に変化はみられましたか。

最も多かった意見は、自分のフォームやプレイを振り返るという経験を高校までの体育の授業でしてこなかったため、新鮮だったということでした。同じ体育でも、高校までの体育とは違うと感じてもらうことができたようです。興味を持ち、何度も動画を確認していた学生もいました。また、動画を確認することを通し、自分の動きを振り返ったり、どうやって他の学生に働きかければよいかということを考える学生も増えてきました。授業を通し、少しずつ振り返り (リフレクション) の態度が身につけてきています。

——貴重なお時間、ありがとうございました。
岡部先生の授業では、iPad 活用とグループ学習を掛け合わせることで、学生自身の振り返りの姿勢を引き出すということをされています。また、学習支援システム OliveClass や無料の動画分析アプリ CMV (Coach My Video) など、その他のサービスやアプリも併用し、ICT を活用した授業実践に取り組まれています。今後も積極的に ICT を活用し、体育の授業を展開されていく予定だそうです。情報科学センターの方でもサポートをさせていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

情報科学センターでは、
iPad の貸し出しを行っております。
利用用途は多岐にわたります。
ご利用の際には、事前に情報科学センター
までご連絡をお願いいたします。

iPad を使って簡単に動画の撮影をしたい

PC のない教室でインターネットを利用したい

BeeDance(クリッカー) を利用したい

何かご不明な点がございましたら、情報科学センターまで、お問い合わせ下さい。ICT 活用についてのセミナー資料や学内での講習会の資料等もご確認いただけます。

お問い合わせ先

関東学院大学 情報科学センター運用課

外線：045-786-7021 内線：2283

Mail: iscedu@kanto-gakuin.ac.jp